

交通環境教育プログラム

～モーダルシフトへの追い風と将来展望～

昨今、物流業界におけるトラックドライバー不足が叫ばれており、内航海運業等の業界にとっては荷物を獲得し、モーダルシフトを進展させる絶好の機会が到来しているにも関わらず、そのチャンスをなかなかものにできていない状況です。

一方、モーダルシフトの受け皿となるべき内航海運業等においても、将来的に船員不足が見込まれている状況にあり、このことがモーダルシフトの進展に係る懸念材料ともなっています。

そこで、「モーダルシフトへの追い風と将来展望」をテーマとして、第一部では、鉄道事業者、内航海運事業者及びフェリー事業者を講師としてお迎えし、テーマに係る現状や課題等についてご講演いただきます。さらに、第二部では、講師、担当大学教員、参加者でテーマについて議論を行い、物流システムのあるべき姿を考えるワークショップを実施します。

□日 時

平成26年11月29日(土)

9:30 開場

10:00～12:00 第一部 講演

13:00～17:00 第二部 ワークショップ

□会 場

神戸大学海事科学部 梅木Yホール



□講 師

宮崎カーフェリー(株) 細川 修一 氏(関西支店貨物営業部次長)

神鋼物流(株) 西田 達也 氏(物流本部海運部海務室長)

日本貨物鉄道(株) 酒井 洋一 氏(関西支社近畿支店長)

国土交通省神戸運輸監理部 中山 泰宏 氏(企画推進本部次長)

□担当大学教員

神戸大学大学院海事科学研究科

小谷 通泰 教授

秋田 直也 准教授

石黒 一彦 准教授

西村 悦子 准教授

水谷 淳 准教授

酒井 裕規 准教授



□主 催

国土交通省 神戸運輸監理部

神戸大学大学院 海事科学研究科



□問い合わせ先

国土交通省神戸運輸監理部 担当:西澤

神戸大学大学院海事科学研究科 担当:秋田